

みずほCustomer Desk Report 2020/11/04号(As of 2020/11/03)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	- AUD/USD
TKY 9:00AM	104.74	1.1641	122.01	1.2921	0.7053
SYD-NY High	104.82	1.1739	122.75	1.3077	0.7175
SYD-NY Low	104.44	1.1625	121.70	1.2911	0.7028
NY 5:00 PM	104.51	1.1721	122.47	1.3067	0.7162
NY DOW	27,480.03	554.98	日本2年債	-	-
NASDAQ	11,160.57	202.96	日本10年債	-	-
S&P	3,369.02	58.78	米国2年債	0.169	1.19bp
日経平均	-	-	米国5年債	0.393	1.44bp
TOPIX	-	-	米国10年債	0.895	4.41bp
シカゴ日経先物	23,855.00	420.00	独10年債	-0.6220	1.70bp
ロンドンFT	5,786.77	131.80	英10年債	0.2720	5.45bp
DAX	12,088.98	300.70	豪10年債	0.8060	▲2.40bp
ハンセン指数	24,939.73	479.72	USDJPY 1M Vol	7.93	▲0.10%
上海総合	3,271.07	45.95	USDJPY 3M Vol	7.28	▲0.10%
NY金	1,910.40	17.90	USDJPY 6M Vol	7.34	▲0.04%
WTI	37.66	0.85	USDJPY 1M 25RR	-1.40	Yen Call Over
CRB指数	147.023	1.12	EURJPY 3M Vol	8.07	▲0.09%
ドルインデックス	93.43	▲0.70	EURJPY 6M Vol	8.16	▲0.06%

アジア	アジア時間のドル円は104.74レベルでオープンした後強含み104.80の高値をつけたものの、その後は伸び悩んだ。東京市場休場に伴う薄商いと米大統領選挙を控えた様子見ムードからアジア時間を通じてドル円は104.70台を中心とした狭いレンジで推移し、結局104.72レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、104.72レベルでオープン。市場の全般の流れはドル売り・主要通貨買いが優勢だったが、対円の主要通貨買いも優勢だったことから、全般的なドル安が円安で相殺され、結局、ドル円は横ばい推移に終わった。104.67レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2928レベルでオープンし、ドル安を受けて堅調推移。1.2988レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	米大統領選投票日を迎え、海外市場ではリスク志向の動きか、調整からドル売りが強まる一方、株高を受けたクロス円の買いにドル円は下値をサポートされ、104.49-80での推移が続き、104.67レベルでNYオープン。朝方は、人気の予想サイトでバイデン氏の勝利確率が89.2%で選挙人538人のうち350人を獲得と伝わり、期限前投票が1億票を超えたとの報道が伝わる中、米9月耐久財受注(確報値)ヘッドラインが予想と一致し為替市場の反応は限定的となるが、海外市場からのドル売りの流れが継続し104.44まで下落する。午後は、今夜から明日に掛けて暴動が起きる可能性が取り沙汰される中、ドル円は調整から値を戻し、104.51レベルでクロスした。一方、ユーロドルは海外市場でドル売りが優勢となったことからじり高で推移し、1.1699レベルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ1.1739まで戻す。午後はフランスでのコロナ感染による死者数が4/15以来の高水準まで達したことが伝わる中、ユーロドルは反落し、1.1721レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:大熊・木村 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

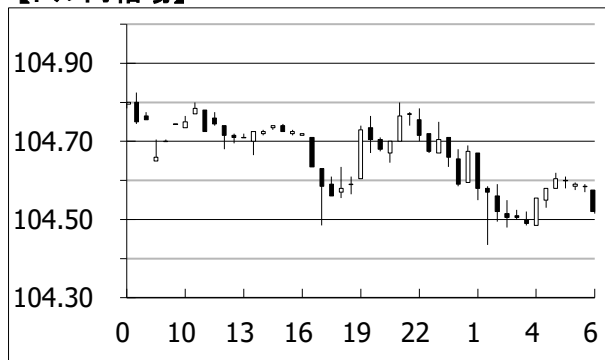
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月2日	23:45	米 マークイット製造業PMI・確報	10月 53.4	53.3
11月3日	00:00	米 ISM製造業景況指数	10月 59.3	56
	00:00	米 建設支出(前月比)	9月 0.3%	1.0%
	12:30	豪 RBAキャッシュレート	3-Nov 0.1%	0.1%
11月4日	00:00	米 製造業受注(前月比)	9月 1.1%	1.0%

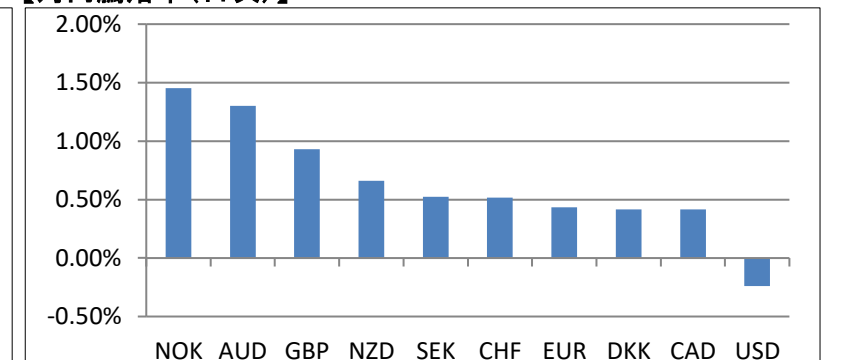
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月4日		米 大統領選挙投票結果開票		
	09:30	豪 小売売上高(前月比)	9月 -1.5%	-4.0%
	19:00	欧 PPI(前月比/前年比)	9月 0.3%/-2.4%	0.1%/-2.5%
	22:15	米 ADP雇用統計	10月 650k	749k
	22:30	米 貿易収支	9月 -\$63.9b	-\$67.1b

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	104.30-105.20	1.1790-1.1870	123.50-124.30

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は、小幅に下げる展開となった。

米大統領選において、市場では民主党のバイデン氏勝利を織り込み始め、大規模な景気刺激策が実施されるとの見方から、米株、米長期金利ともに上昇するリスクオンの流れとなった。対主要通貨でドル売りが強まり、ドル/円も一時104円台前半に弱含む値動きとなった。

本日は、次第に判明する米大統領選の結果を受けて乱高下する展開を予想する。大差をつけてバイデン氏の勝利が決定すれば、安心感からドル/円が上昇することも考えられるが、僅差、もしくは競り合いとなると、選挙結果の判定が来年までもつれ込むことも予想される。不透明感から値が振れる局面が想定される為、値動きに注意したい。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル		10	11